

論文審査の結果の要旨および担当者

報告番号	※	乙	第	号
------	---	---	---	---

氏 名 紅林 伸丈

論 文 題 目

Impact of the Low- to High-Density Lipoprotein Cholesterol Ratio on Composition of Angiographically Ambiguous Left Main Coronary Artery Plaque

(LDLコレステロール/HDLコレステロール比が非病変部左冠動脈主幹部内のプラーク成分の構成に与える影響について)

論文審査担当者

名古屋大学教授

主 査

委 員

葛谷雅文



名古屋大学教授

委 員

古森公浩



名古屋大学教授

委 員

碓氷章孝



名古屋大学教授

指導教授

室原豊明







論文審査の結果の要旨

労作性狭心症の患者において、非病変部である左冠動脈主幹部内のプラークの性状を I B - I V U S で評価し、高い L H 比が、同領域の高い脂質性成分割合と相関しているものと仮説を立て検証した。左冠動脈の主幹部を除いた領域の動脈硬化性狭窄による労作性狭心症の診断で P C I を施行した連続 1 4 0 症例を対象とした。L H 比高値群は、低値群に比較し、プラークの脂質性成分割合が有意に高値で、繊維性成分割合が有意に低値であった。単変量及び多変量回帰分析では、L H 比が、脂質性成分割合と正の相関関係にあり、繊維性成分割合と負の相関関係にあることが示された。高い L H 比の患者は、不安定プラークが多く、A C S の発症リスクが高くなる可能性が示唆され、強力な薬剤による病態の改善が望まれるものと推測された。

1. C E T P が人体に対し、A t h e r o g e n i c に作用するか、A n t i - A t h e r o g e n i c に作用するか、については、現時点では結論が得られていない。C E T P のみで決定されるものではなく、体内のリポ蛋白代謝の状況によって変化してくるものと推測される。
2. I B - I V U S を使用した過去の観察研究から、冠動脈疾患のリスク因子と冠動脈内のプラーク性状には強い相関があるものと判断される。このことから、患者の病態のリスクを評価する上で、プラークの性状評価を目的として I B - I V U S を施行することに、臨床上の一定の有用性があることが示唆される。今後、虚血性心疾患を含めた心血管系疾患の発症を E n d P o i n t とした臨床研究で、その有用性について更なる評価を行う必要がある。
3. 虚血性心疾患の二次予防を対象とした過去の大規模臨床研究においては、L D L C H O 値を 7 0 ~ 8 0 m g / d l まで低下させることでプラークの進展抑制が得られ、L D L C H O 値を 6 0 . 8 m g / d l まで低下させることでプラークの退縮が得られることが確認されている。

以上の理由により、本研究は博士（医学）の学位を授与するに相応しい価値を有するものと評価した。

試験の結果の要旨および担当者

報告番号	※乙第	号	氏名	紅林 伸丈
試験担当者	主査	葛谷雅文  古森公浩  碓氷章考 		
	指導教授	室原豊明 		
<p>(試験の結果の要旨)</p> <p>主論文についてその内容を詳細に検討し、次の問題について試験を実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. CETPは、Atherogenicに作用するか、Anti-atherogenicに作用するか。 2. IB-IVUSの臨床上的有用性についての検討。 3. 通常薬物療法に比較し、強化薬物療法を行う事で、プラークの進展抑制、さらには退縮を得ることができるか。 <p>以上の試験の結果、本人は深い学識と判断力ならびに考察力を有するとともに、循環器内科学一般における知識も十分具備していることを認め、学位審査委員合議の上、合格と判断した。</p>				

学力審査の結果の要旨および担当者

報告番号	※乙第	号	氏名 紅林 伸丈
学 力 審 査 担 当 者	主 査 葛原謙  古森公浩  碓氷章考  指導教授 室原豊明 		
<p>(学力審査の結果の要旨)</p> <p>名古屋大学学位規程第10条第3項に基づく学力審査を実施した結果、大学院医学系研究科博士課程を修了したものと同等以上の学力を有するものと学位審査委員合議の上判定した。</p>			